

シンガポールのスポーツテック企業が横浜に進出



株式会社 Rapsodo Japan

シンガポールのスポーツテック企業 Rapsodo が日本法人として「株式会社 Rapsodo Japan」を横浜市内に設立し、活動を本格的に開始しましたのでお知らせします。

Rapsodo 社は、野球選手の打球・投球をコンピュータービジョンと高度なレーダーにより計測し、パフォーマンスのデータを分析する製品 Rapsodo をメジャーリーグやプロ野球に提供しています。同社の横浜進出にあたっては、横浜市、神奈川県、独立行政法人 日本貿易振興機構（ジェトロ）が連携して支援を行ってきました。また、同社は「I・TOP 横浜」（※）に参加しています。

※I・TOP 横浜（IoT オープンイノベーション・パートナーズ） <https://itop.yokohama/>
IoT 等（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）を活用したビジネス創出に向けた、交流・連携、プロジェクト推進、人材育成等を包括的に推進するプラットフォーム。

株式会社 Rapsodo Japan の概要

住 所	横浜市中区山下町 26-5 LATER 2F
代 表 者	代表取締役 バトゥハン・オカー
業 務 内 容	・スポーツ測定装置、ソフトウェアの販売等 ・光学機器、撮影装置の輸出入及び販売
設 立	2021年1月7日
連 絡 先	取締役・日本支社長 山同 建（さんどう けん） 電 話：045-319-4871 メー ル：support-jp@rapsodo.com
本 支 援 内 容	横浜市の投資環境及び支援内容についての情報提供
外 国 本 社 概 要	社 名：Rapsodo Pte.Ltd. 所 在 地：シンガポール 設 立：2010年12月 従 業 員 数：126名 ホ ー ム ペ ー ジ：http://rapsodo.com/

お問合せ先

経済局国際ビジネス課長 富岡 典夫 Tel 045-671-2576

※ 本件は、県政記者クラブ及び横浜経済記者クラブへも同時発表しています。